

北方町 地震ハザードマップ

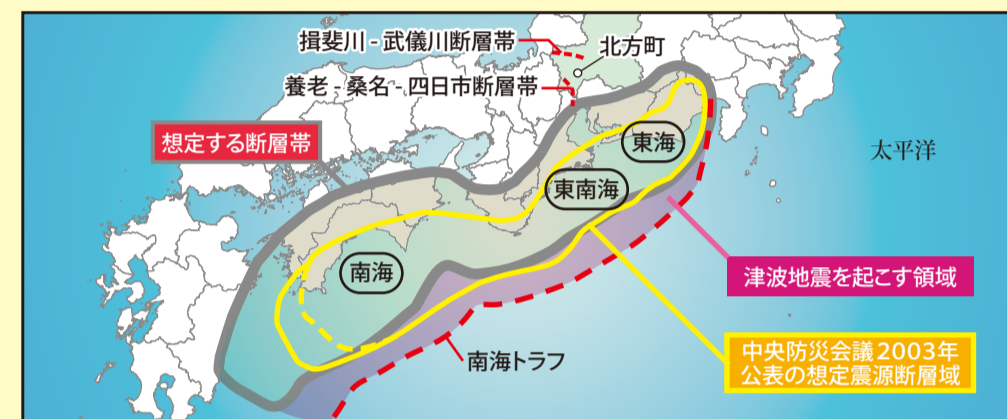
地震ハザードマップについて 2019年4月

平成23年の東日本大震災や平成28年の熊本地震など、日本各地でマグニチュード7を超える大きな地震が発生しています。地震がいつ・どこで・どのくらいの規模で発生するか予測することは難しく、また、ひとたび大規模な地震が発生すると、その被害は甚大なものになります。

北方町は「南海トラフ地震防災対策推進地域」に指定されており、過去には明治24年の濃尾地震によって深刻な被害に見舞われています。

この地震ハザードマップでは、北方町に最も影響があると予想される地震として「南海トラフ巨大地震」「養老-桑名-四日市断層帯による地震」「揖斐川-武儀川断層帯による地震」の3つを選び、以下の3種類のマップを用いて地震による危険性を示しています。

- 揺れやすさマップ …… どの地域がどのくらい揺れるかを図示
- 液状化危険度マップ …… どの地域が液状化の危険性があるかを図示
- 地域危険度マップ …… どの地域で建物が倒壊する危険性があるかを図示



普段から地震ハザードマップや防災情報を意識し、自宅周辺や外出先などで地震に遭った場合にどのように対応するか考え、建物の耐震化や家具の転倒防止、棚の上からの物の落下防止など、地震に備えましょう。

※表示している震度等の予測情報は、内閣府が公表した断層モデルに基づいて、岐阜県の地震被害想定調査で算出された各種データを基に、北方町の地盤条件を考慮して予測した結果です。将来発生する地震には様々な不確定な条件が含まれるため、実際に発生した地震被害と異なる場合があります。

※地震ハザードマップの作成において、地震動予測は、岐阜大学地震工学研究室と共同で実施しました。

地震の発生のしくみ

日本で起こる地震は、発生する場所の違いから大きく分けて「プレート境界での地震」と「陸域の浅い場所での地震」の2つに分類されます。それぞれの地震の代表的なものとして「海溝型地震」と「内陸型地震」が挙げられ、その特徴やこの地震ハザードマップで想定している3つの地震の分類は以下のとおりです。

海溝型地震 (プレート境界での地震)

海側のプレートが大陸側のプレートの下に潜り込む場所（海溝やトラフ）で、海側のプレートに引きずられて大陸プレートにひずみが発生し、そのひずみに耐えられなくなった大陸プレートが元の位置に戻ろうと跳ね返って発生する地震です。

特徴

- 被害範囲が広域になる場合がある
- 揺れの周期が長く、長時間揺れる
- 津波が発生することがある

想定する地震

南海トラフ巨大地震

内陸型地震 (陸域の浅い場所での地震)

海側のプレートと大陸側のプレートがぶつかりあって生まれる大きな力は、内陸部にも影響します。その大きな力が蓄積して地下の地盤の弱いところにひずみが発生し、やがてその箇所（断層）ができて地震を引き起こします。

特徴

- 被害範囲は比較的狭い
- 揺れの周期は短く、短時間に強く揺れる
- 日本のどこでも起こりうる

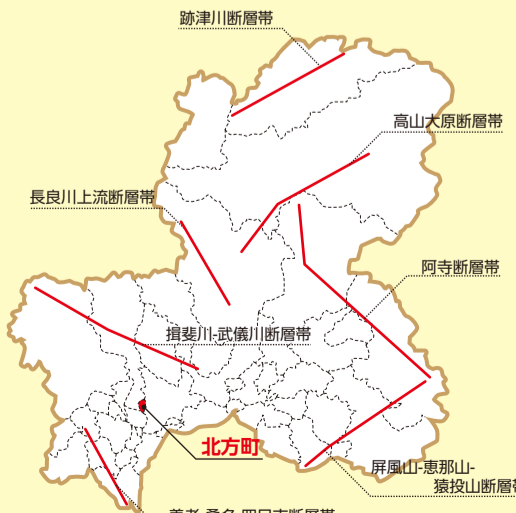
想定する地震

養老-桑名-四日市断層帯による地震

揖斐川-武儀川断層帯による地震

断層と活断層について

断層とは、地下の地層等に力が加わり、割れたり割れた面に沿ってズレ動いた状態をいい、諸外国に比べると日本にはこの断層が数多く存在します。また、断層のうち大昔から地殻変動を繰り返し、将来も活動する可能性のある断層のことを活断層といい、岐阜県は日本のなかで最も活断層が密集している地域のひとつとされています。



岐阜県の主な断層帯

揺れやすさマップ

揺れやすさマップについて

この揺れやすさマップは、①南海トラフ巨大地震、②養老-桑名-四日市断層帯による地震、③揖斐川-武儀川断層帯による地震がそれぞれ発生した場合に、北方町の地盤の状況と地震動の強さから相対的に評価し、予測される震度を50mメッシュで示したものです。

凡例	
計測震度	震度階級
6.3以上6.4未満	震度6強
6.2以上6.3未満	
6.1以上6.2未満	
6.0以上6.1未満	震度6弱
5.9以上6.0未満	
5.8以上5.9未満	
5.7以上5.8未満	
5.6以上5.7未満	
5.5以上5.6未満	

震度階級と想定される状況

震度階級	揺れ										
	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
人の体感	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がある。	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人の大半が目覚め、歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。	ほとんどの人が驚く。眠っている人のほとんどが目覚め、歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	大半の人が、物につかまらないうる。歩いている人が、行動に支障を感じる。	立っていることが困難になる。	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。		
屋内の状況	—	—	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類が音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	棚にある食器類や本が落ちることがある。固定していない家具が移動することがある。	棚にある食器類や本で、落ちるものが増える。テレビなどが落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものが増える。ドアが開かなくなることがある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。	固定していない家具のほとんどが移動したり、倒れたり、飛ぶこともある。	
屋外の状況	—	—	—	電線が少し揺れる。	電線が大きく揺れる。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が倒れることがある。不安定な自動販売機が倒れることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。耐震性の低い木造建物は、傾くことがある。	耐震性の低い木造建物は傾くものが増える。大きな地割れが生じることがある。	耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。	

※気象庁震度階級解説表 (<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/shindo/kaisetsu.html>) を参考に作成

地震時の心得

まずは落ち着いて身の安全を確認しましょう

高い物中は落下物に注意して

非常口

脱出口を確認しましょう

車はエンジン停止。キーはそのままとし、ロックはしない

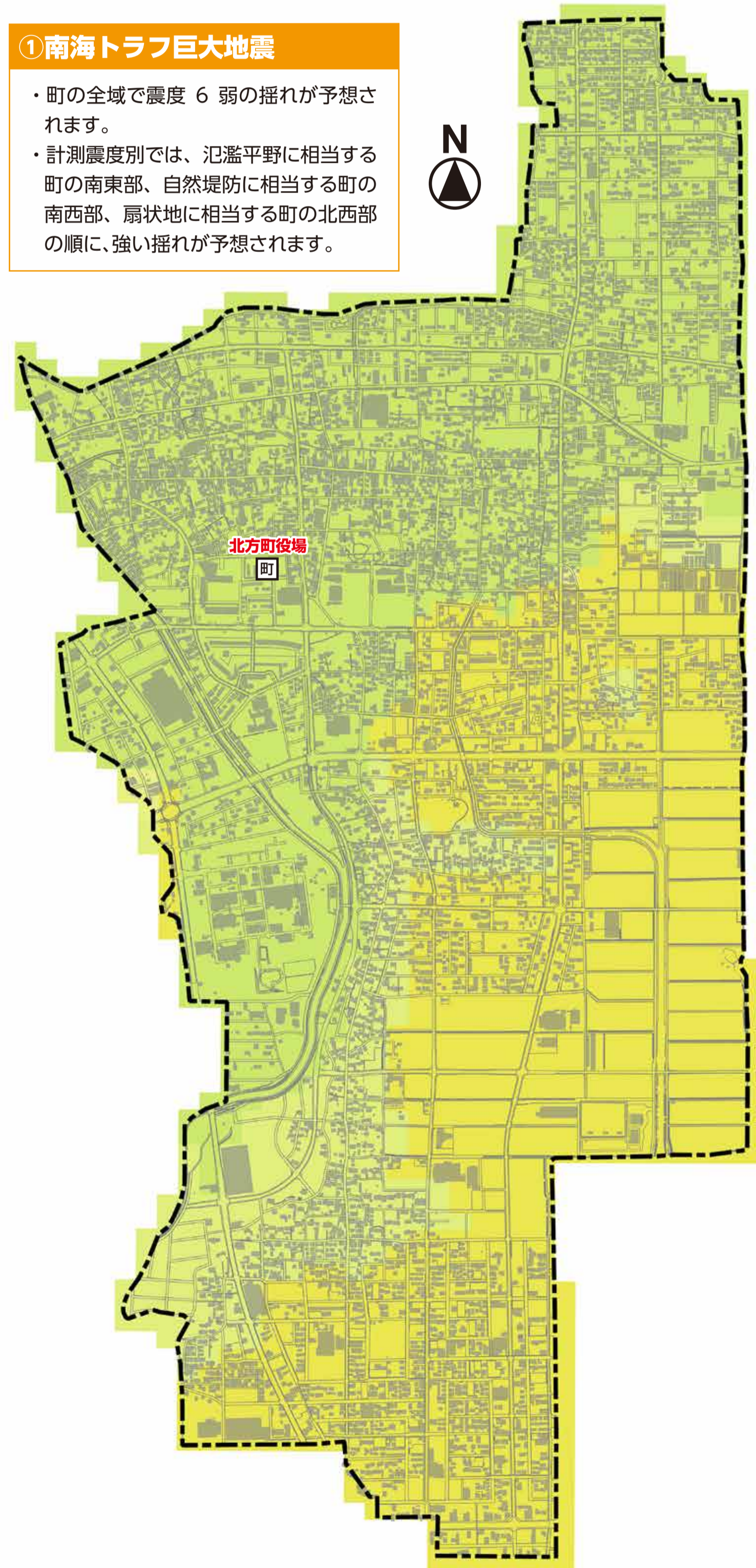
乗り物の中では乗務員の指示に従って、落下物に注意して

あわてて外へ飛び出さない

詳しくは防災ハンドブックをご覧ください。

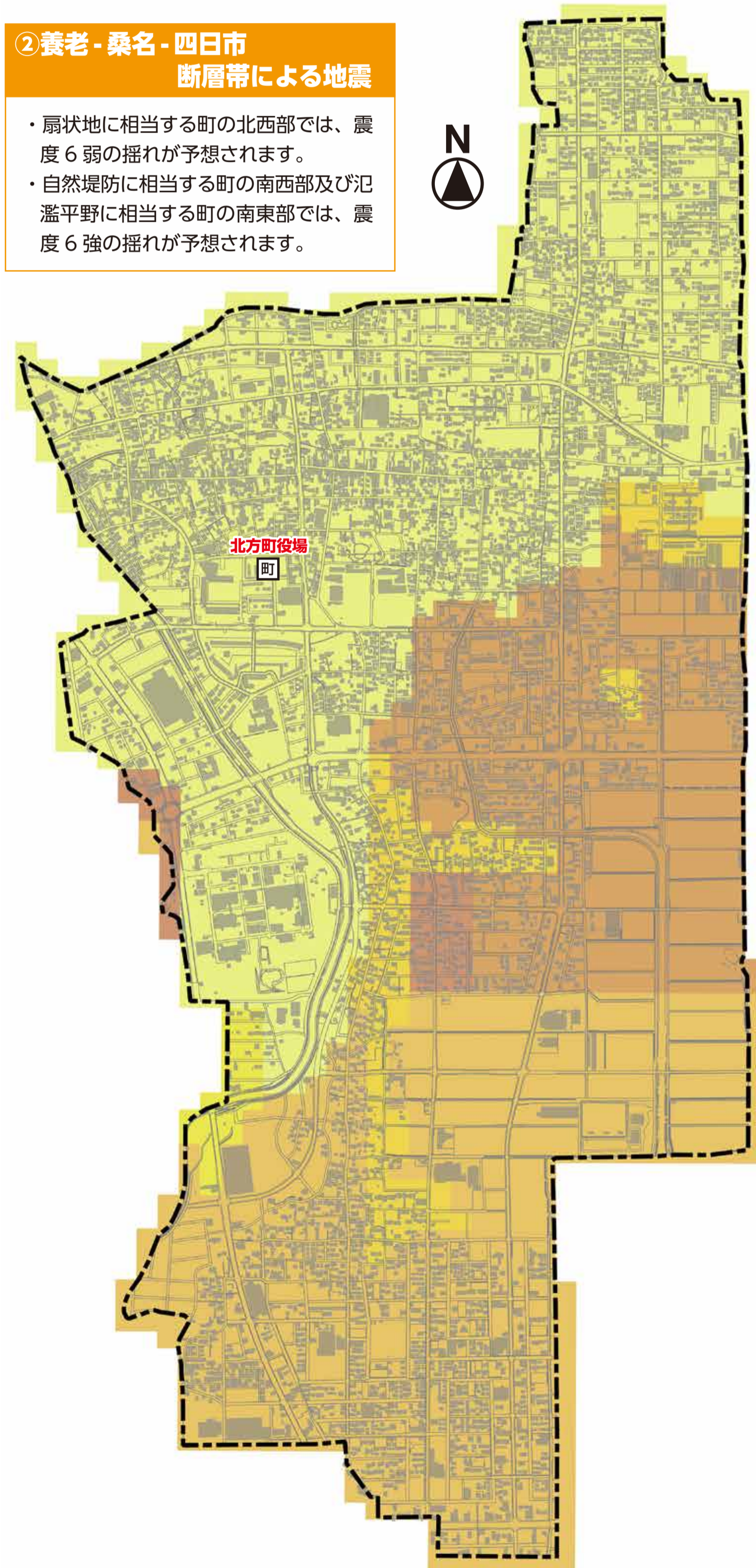
①南海トラフ巨大地震

- 町の全域で震度6弱の揺れが予想されます。
- 計測震度別では、氾濫平野に相当する町の南東部、自然堤防に相当する町の南西部、扇状地に相当する町の北西部の順に、強い揺れが予想されます。



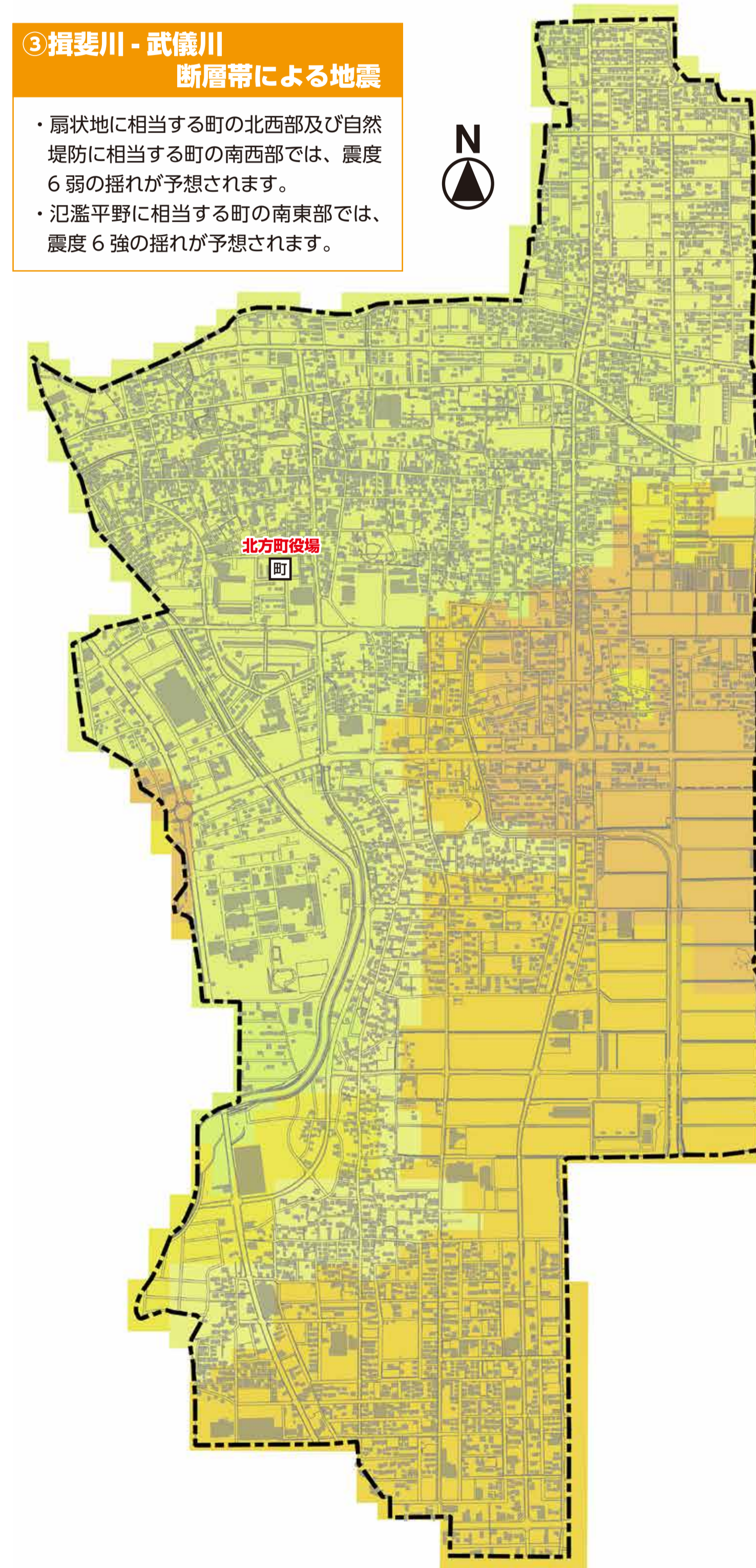
②養老-桑名-四日市断層帯による地震

- 扇状地に相当する町の北西部では、震度6弱の揺れが予想されます。
- 自然堤防に相当する町の南西部及び氾濫平野に相当する町の南東部では、震度6強の揺れが予想されます。



③揖斐川-武儀川断層帯による地震

- 扇状地に相当する町の北西部及び自然堤防に相当する町の南西部では、震度6弱の揺れが予想されます。
- 氾濫平野に相当する町の南東部では、震度6強の揺れが予想されます。



避難場所・避難所の確認

普段から、避難場所・避難所の確認をすることで、いざというときの連絡方法や集合場所について、家族で話し合っておきましょう。

指定避難場所一覧表			
施設名称	住所	施設名称	住所
佃公園	芝原中町5丁目26番地	湖之上公園	平成7丁目79番地
宮東公園	芝原中町3丁目64番地	北方町防災公園	長谷川1丁目2番地
芝原東公園	芝原東町1丁目28番地	曲路公園	曲路1丁目74番地
東加茂公園	東加茂2丁目67番地	北方中央公園	柱本2丁目3番地
町制120年記念公園	栄町3丁目72番地	柱本公園	柱本南2丁目75番地
小柳公園	小柳1丁目55番地	タベが池自然公園	柱本池之頭1丁目18番地
加茂公園	加茂1丁目12番地	馬道公園	高層白木1丁目29番地
八切公園	長谷川西1丁目55番地	桑里公園	高層桑里2丁目90番地
間長島公園	平成4丁目67番地	石仏公園	高層太子2丁目9番地
平成公園	平成3丁目89番地	伊勢田公園	高層伊勢田1丁目39番地

指定避難所一覧表(公共の建物)			
施設名称	住所	電話番号	
働く婦人の家	芝原中町3丁目50番地	323-2500	
勤労青少年ホーム	高層桑里2丁目22番地	324-2167	
コミュニティセンター	北方1335番地の5	—	
福祉センター	北方1345番地の2	324-6550	
町立北保育園	北方1640番地の1	324-0254	
町立東保育園	北方73番地の1	323-0577	
町立中保育園	北方1857番地の3	324-8313	
町立南保育園	高層勸使1丁目52番地	324-0611	
きた子ども館	北方1641番地の5	323-0254	
みなみ子ども館	高層分木2丁目20番地の1	322-2350	
北方小学校	北方1367番地の1	324-4121	
北方西小学校	長谷川西3丁目1番地	323-2600	
北方南小学校	高層分木2丁目23番地	320-0088	
北方中学校	北方1377番地の1	324-3175	
総合体育館	高層石末1丁目9番地	323-3500	
町立幼稚園	春來町1丁目81番地	324-5721	
生涯学習センター	北方1857番地	320-2200	
岐阜農林高等学校	北方150番地	324-1145	

緊急地震速報について

- 気象庁では、地震計で観測された揺れの情報から各地点の震度を予想し、揺れの到来を知らせる「緊急地震速報」の提供を行っています。
- テレビなどでこの情報を聞いた場合は、まわりの人にも声をかけながら、周囲の状況に応じ、慌てずに、まず身の安全を確認しましょう。



災害用伝言ダイヤル

災害時に家族や友人と連絡を取りたい時のために、「災害用伝言ダイヤル」の使い方を覚えておきましょう。

伝言の録音方法

171にダイヤル

ガイダンスが流れます

録音の場合 **1**

ガイダンスが流れます

被災地の電話番号を各所局番から入力

ガイダンスが流れます

録音

伝言の再生方法

171にダイヤル

ガイダンスが流れます

再生の場合 **2**

ガイダンスが流れます

被災地の電話番号を各所局番から入力

ガイダンスが流れます

再生

災害用伝言板 (web 171): <https://www.web171.jp/web171app/topRedirect.do>

インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板です。

※携帯電話各社も、大規模災害発生時に災害用伝言板を提供します。詳しくは各社のホームページなどで確認して下さい。また、必要最小限の利用にとどめるようにしましょう。

ライフラインの連絡先

<p>道路</p> <p>北方町役場 都市環境課</p> <p>北方町長谷川1丁目1番地 TEL:(058)323-1114</p> <p>E-mail:toshikan@town.gifu-kitagata.lg.jp</p>	<p>上下水道</p> <p>北方町役場 上下水道課</p> <p>北方町長谷川1丁目1番地 TEL:(058)323-1112</p> <p>E-mail:suidou@town.gifu-kitagata.lg.jp</p>
<p>ガス</p> <p>東邦ガス株式会社 岐阜営業所</p> <p>岐阜市加納坂井町2 TEL:(058)272-2166</p> <p>URL:http://www.tohogas.co.jp/</p>	<p>電話</p> <p>NTT西日本 岐阜支店</p> <p>岐阜市梅ヶ枝町2-31</p> <p>TEL:113 多機能いせせ /16サービスセンター</p> <p>URL:http://www.ntt-west.co.jp/gifu/</p>
<p>電力</p> <p>中部電力株式会社 電力ネットカンパニー 岐阜営業所</p> <p>岐阜市美江寺町2-5 TEL:0120-924-148</p> <p>URL:http://www.chuden.co.jp/</p>	

【ご注意】IP(インターネットプロトコル)電話のみをご使用になられているご家庭は、災害などで停電となった場合モデムの電源が得られないため、電話がご使用できなくなります。

災害に強い公衆電話

災害時には停電や充電切れで携帯電話が使えなくなることもあります。その場合には公衆電話が有効です。家や学校、職場の近くの公衆電話の場所を確認しておきましょう。また、停電の場合テレホンカードが使えないことがありますので硬貨の準備もしておきましょう。

各種支援制度

- 耐震診断・耐震補強に対する支援制度**
- 北方町では、地震に強いまちづくりを進めるため、住宅の「耐震診断」及び「耐震改修」に対して支援をしています。
- 耐震シェルター等設置に対する補助制度**
- 北方町では、地震で住宅が倒壊しても居室や睡眠スペースを守ってくれる耐震シェルターや防災ベッドの設置に対して一部補助を行っています。

詳細については、北方町公式 Web サイトでご確認いただくか、下記役場窓口までお問い合わせください。

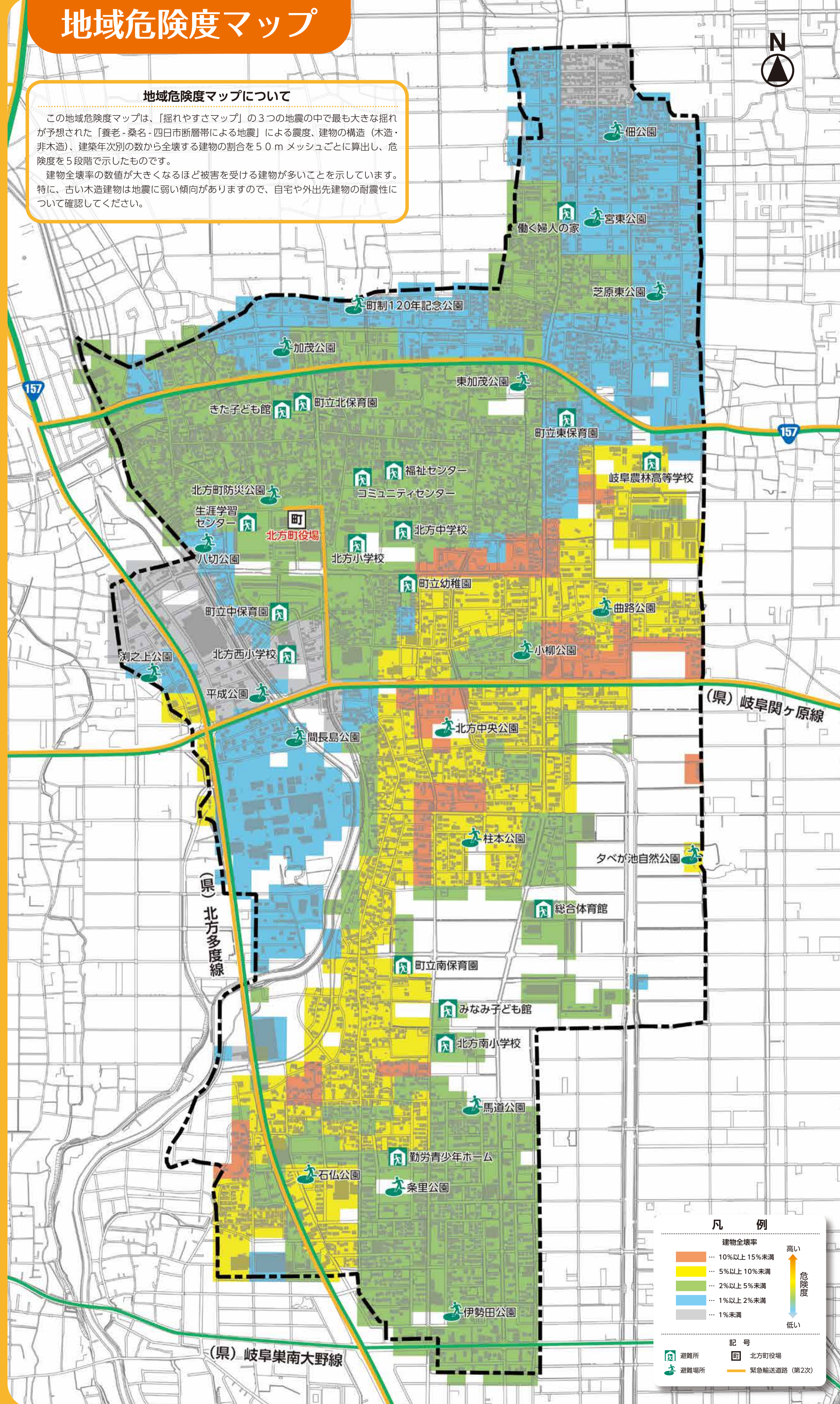
問い合わせ先: 北方町役場 都市環境課 (庁舎2階) TEL: 058-323-1114

地域危険度マップ

地域危険度マップについて

この地域危険度マップは、「揺れやすさマップ」の3つの地震の中で最も大きな揺れが予想された「養老-桑名-四日市断層帯による地震」による震度、建物の構造(木造・非木造)、建築年次別の数から全壊する建物の割合を50mメッシュごとに算出し、危険度を5段階で示したものです。

建物全壊率の数値が大きくなるほど被害を受ける建物が多いことを示しています。特に、古い木造建物は地震に弱い傾向がありますので、自宅や外出先建物の耐震性について確認してください。



凡例

建物全壊率

- 10%以上 15%未満
- 5%以上 10%未満
- 2%以上 5%未満
- 1%以上 2%未満
- 1%未満

危険度: 高い (赤) → 低い (青)

記号: □ 北方町役場, ○ 避難所, △ 避難場所

線: 北方町役場 緊急輸送道路 (第22号)

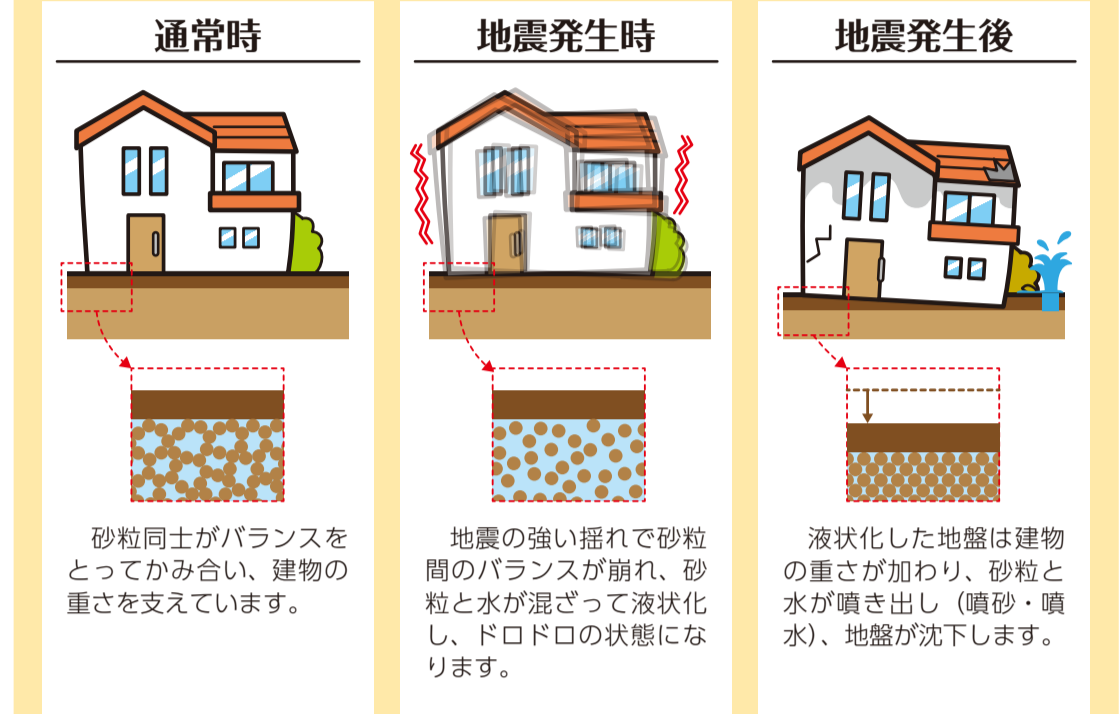
液状化危険度マップ

液状化危険度マップについて

この液状化危険度マップは、北方町の地形地質分類・ボーリングデータ・地下水位などから推定した地盤モデルを基に、「揺れやすさマップ」で想定した各地震(①南海トラフ巨大地震、②養老-桑名-四日市断層帯による地震、③揖斐川-武儀川断層帯による地震)が発生した場合における液状化の危険度を予測したものです。

※液状化について

液状化とは、緩く堆積した地下水で飽和された砂地盤に地震動が加わることで、砂地盤が液体状に変化することをいいます。液状化により強度をなくした砂地盤が流動化することで、噴砂が生じたり、地中の軽い埋設物が浮き上がったり、地上の建物が沈下するなどの被害が生じます。



※[市街地液状化対策推進ガイドンス (H28)] (国土交通省)より「液状化発生の様式図」を基に作成。

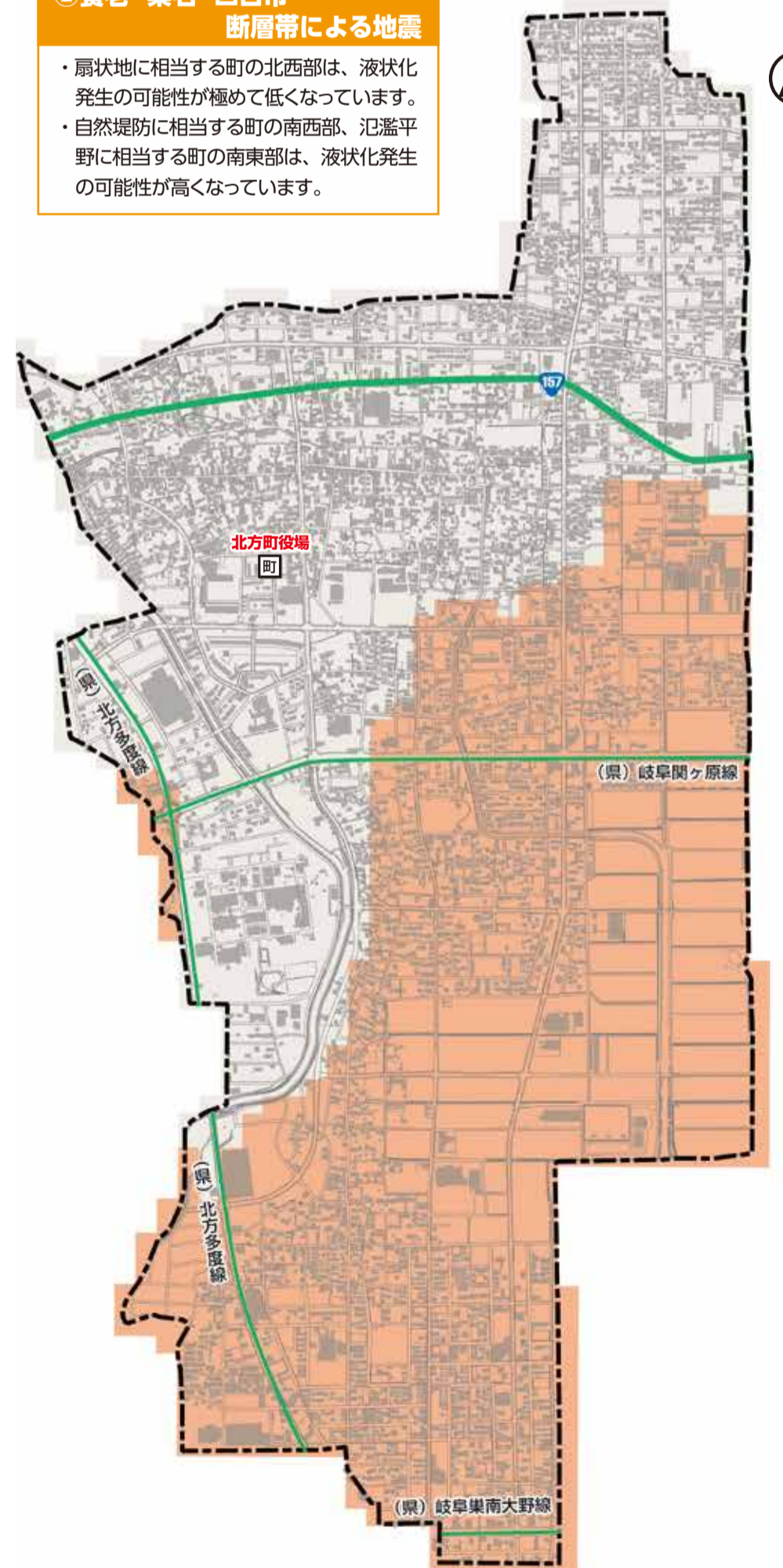
凡例

液状化危険度

- 液状化発生の可能性が高い
- 液状化発生可能性がある
- 液状化発生可能性が低い
- 液状化発生可能性が極めて低い

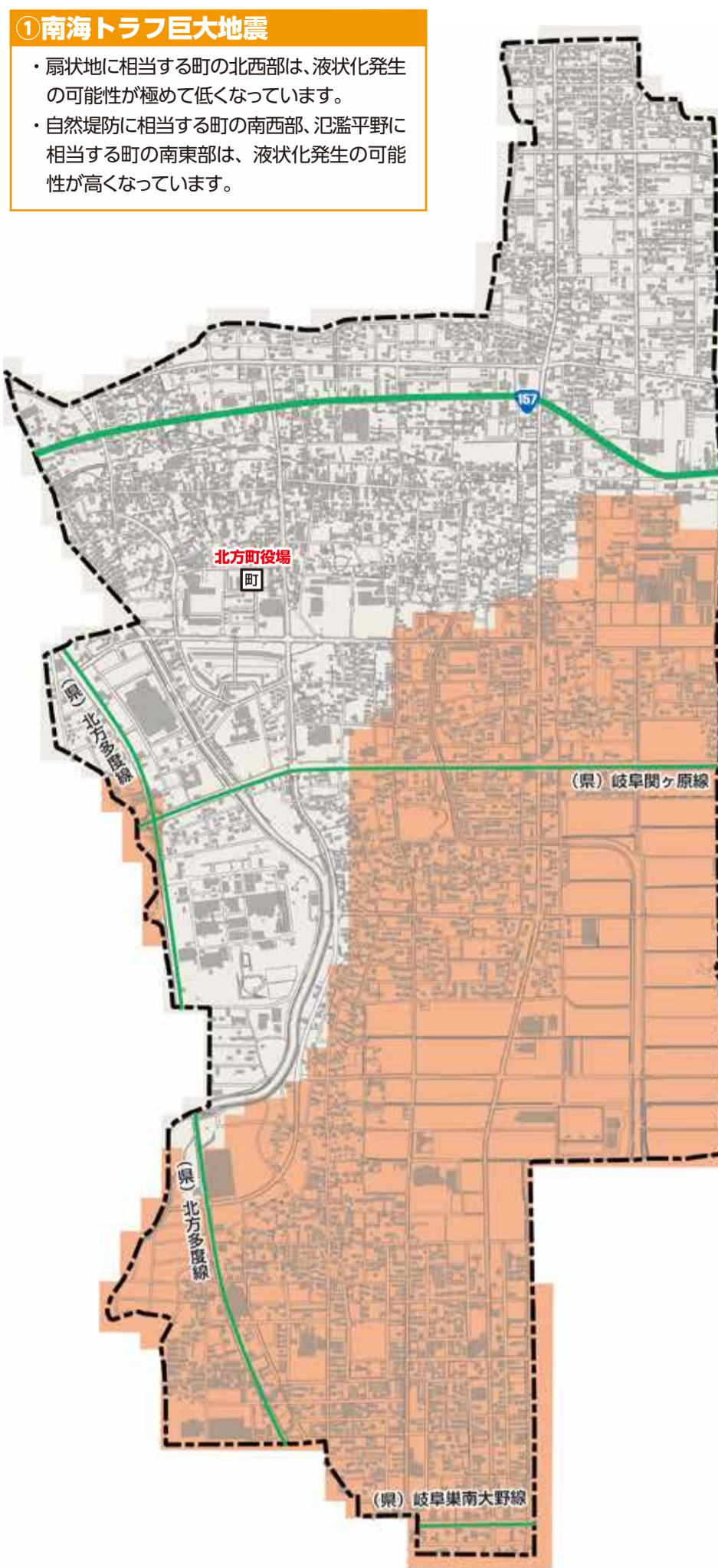
②養老-桑名-四日市断層帯による地震

- 扇状地に相当する町の北西部は、液状化発生可能性が極めて低くなっています。
- 自然堤防に相当する町の南西部、氾濫平野に相当する町の南東部は、液状化発生可能性が高くなっています。



①南海トラフ巨大地震

- 扇状地に相当する町の北西部は、液状化発生可能性が極めて低くなっています。
- 自然堤防に相当する町の南西部、氾濫平野に相当する町の南東部は、液状化発生可能性が高くなっています。



③揖斐川-武儀川断層帯による地震

- 扇状地に相当する町の北西部は、液状化発生可能性が極めて低くなっています。
- 自然堤防に相当する町の南西部は、液状化発生可能性があります。
- 氾濫平野に相当する町の南東部は、液状化発生可能性が高くなっています。

